

1997 8月  
(平成9年)



No. 336

# 広報さし

## 佐井村 村民憲章

- 1. 学ぶ意欲をもち、知性と良識のあふれる村をつくります。
- 1. 健康と安全を心がけ、明るく楽しい村をつくります。
- 1. 勤労を喜び、力を合わせて豊かな村をつくります。
- 1. 自然を守り、人を愛し、心やさしい村をつくります。
- 1. 心身ともに健全な子の育つ、暖かい家庭と村をつくります。

編集と発行/〒039-47 青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森20 佐井村役場企画調整課 ☎0175(38)2111



バンゾン  
排便測定

村民体育大会



# 犬 猫

マナーを守って飼いまししょう

犬や猫を飼うということは、家族の一員として迎えることです。家族同様の愛情を持って接すれば犬も猫も驚くほどの親近感と愛情を素直に伝えるものです。その愛情の交流には何ものにもかえがたい楽しみと喜びがあります。

そうした心のやすらぎは、正しい飼育から生まれるということ、いうまでもありません。

飼い主は、人と動物が幸せに暮らせるよう、愛情と責任を持ち、ルールを守って飼いまししょう。

## 放し飼い

絶対しない

犬にかまれること、一番多いのが放し飼いによるものです。

犬の健康を保ち、ストレスを解消してやるためにも、適度な運動は欠かせません。その散歩時も曳き綱をして走らせましょう。

## フンの始末

飼い主の責任

犬の散歩をさせるときは、必ず袋とスコップを用意し、フンを持ち帰りましょう。



## しつけ

きちんと根気よく

日常生活（食事のしつけ、トイレのしつけ）などあせらずに愛情を持って行うことが大切です。



## 野良犬、猫

ふやさない

もし飼い主が犬や猫に子を生ます予定がなかったら、不妊手術を受けさせましょう。生まれた子は、責任を持って育てるか、引取り手を探しましょう。

どうしても飼えなかったら保健所に相談しましょう。

飼犬には、生涯一度の登録と年一回の狂犬病予防注射を受けさせましょう



# わいどの広場



## 小学生社会科見学

福浦小学校の児童五人が、担任の先生と共に、村役場、ごみ処理場、水産加工場、公園を社会科見学しました。

村役場では、各課の仕事の説明を受け、また、村長と会い「色々な事に、どんどんチャレンジしなさい。」と言われました。

この日、ごみ処理場でごみが燃やされている様子を見学したり、水産加工場で、ホタテのミミを取ったり、公園でもいっしょに遊んだり、とても貴重な体験をしました。



## 協力同心優勝旗 つかみとった準優勝杯

磯谷中学校  
中体連  
バドミントン競技  
男子団体優勝  
女子団体準優勝  
個人戦 男子複三位  
女子単二位・三位

今回の試合は、三年生一人と一・二年生主体のチームで、よくここまで頑張ることができたと思います。

来年度は、男女とも、優勝するように、がんばりますので応援よろしくお願いします。



## マダラ稚魚放流式

県主催マダラ稚魚放流式が脇野沢村で行われました。

当日は快晴と風に恵まれ県水産増殖センターと脇野沢、佐井の各漁協で育成された稚魚が鯛島周辺へ放流されました。

佐井漁協で中間育成されたものは、県に比べ成長も良く、中間育成技術の向上と、この半年間の労苦の賜物と感じます。

マダラは、三〜四年後成魚として回帰しますが、厳冬の吹雪の中、大漁旗がはためくように祈るばかりです。



## 熊出没注意! 看板設置

六月十七日、村全域に村職員、大間警察署、森林経営センター職員が看板を設置しました。

昨年は六月〜九月にかけて熊の出没が頻繁に見られ、農作物、森林などに多くの被害を受け、また人家付近にも出没し、人的被害が発生する恐れがあり、猟友会の協力により三頭を駆除し被害防止に努めました。

今年も熊の出没する時期になりました。熊には十分注意してください。

# 第36回

## 村民体育大会

たおやかな心が写し  
出されたような青空と  
さわやかな風の中…

7月13日「融和・親  
睦・連帯」をテーマに  
第36回佐井村民体育大会  
が行われました。

今年、村が現在進め  
ている「赤十字の里づく  
り」事業にちなんだ競技  
も数多く行われました。今  
年の大会も村民一丸となっ  
て一生懸命参加し、お互い  
助け合い、徐々に博愛の精  
神が浸透して来ているよう  
に見えました。

それでは、あのシーンをも  
う一度。



# カメラでカッセル



# 第20回青森県

## 老人スポーツ大会下北地区大会

高齢者の健康増進と生きがいのため、そして高齢者同志の親睦と地域の人々との交流をはかるために開催されました。各町村の応援歓声が響く中、選手たちは、額に汗を流しながら一生懸命競技に取り組んでいました。

成績結果は、次のとおりです。

優勝	大畑町	四十七点
準優勝	大間町	四十四点
第三位	佐井村	四十二点
第四位	脇野沢村	三十九点
第五位	川内町	三十八点
第六位	風間浦村	三十七点
第七位	東通村	三十三点

# スポーツ大会



7月11日  
佐井中グラウンド

# インディアカ



## 第1回むつ・下北地区 インディアカ交流大会

佐井村レクリエーションサークル主催のこの大会は、チームの交流と参加者の親睦をあたためる一日でした。郡内四市町村から九チーム六十名の参加があり、佐井村からも三チーム参加し、各グロツクで熱戦が展開されました。レクリエーションサークルでは、毎週火・金曜日午後七時から佐井中体育館で、インディアカを中心に軽い運動を行っています。スポーツは、苦手だけど汗をかいてみたいと思っている方は、参加してください。

6月29日  
佐井小体育館

# キャンプファイヤー

## 参加者募集

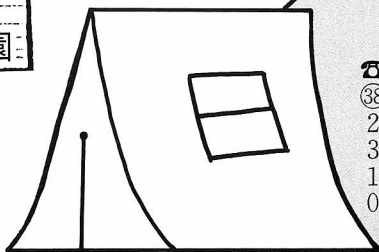
夏休み最後の時、親子で、恋人と、夏の思い出を！  
夏空に燃え上がるキャンプファイヤーのもと楽しい歌声、花火ゲームを楽しみませんか。

当日は、むつ下北地区レクリエーション協会からフォークダンス、レクソングの指導者も参加し楽しい一夜を演出。

### ★参加費

☆一家族四人まで三千元  
☆個人参加一人千五百円

☆宿泊したい方、プラス千円  
子ども無料、ケビンに宿泊  
問合せ 佐井村レクリエーションサークル千葉まで  
☎2310



# ヨンドウかい



保育所



# ゲートボール



## 第12回佐井村国保

## ゲートボール大会

老人相互の親睦と健康増進を図るとともに、生きがいを高めることを目的に、八十九歳を最年長に、六チーム三十八名が参加し、熱戦を繰り広げました。  
成績は、次のとおりです。

- 優勝 寿会Aチーム 石戸福光・大畑繁光
- 準優勝 ぬいどうチーム 長島市郎・山崎昭之進・宮本栄子
- 第三位 寿会Bチーム



こんにちは！

# 社会福祉協議会 です

(第二十号)



## 高齢者生活福祉センター

### “あすなる” 利用方法

先月号で生まれ変わったデイサービスについて掲載しましたが、今回は訪問事業と居住棟利用及びあすなるの利用方法についてお知らせします。

#### 訪問入浴サービス

・利用対象者

おおむね六十五歳以上の老衰、心身の障害及び傷病等の理由により、寝たきりの方ならびに重度身体障害者の方

・申込みから利用まで

デイサービスと同様（先月号参照のこと）

・利用料

一回 四〇〇円

#### 訪問給食サービス

・利用対象者

おおむね六十五歳以上の一人暮らしの方、夫婦のみの世帯ならびに身体障害者の方

・申込みから利用まで

デイサービスと同様（先月号参照のこと）

・実施日

毎週月・水・金曜日（週三日）の夕食をお届けします。

#### 居住棟利用について

・利用対象者

もちろん曜日の指定はご自由ですが、月・水・金以外の曜日は指定できません。

・利用料

一食 四五〇円

・利用対象者

六十五歳以上の方  
利用日及び利用時間  
平日の十二時半から午後四時まで（一般入浴の休みは村民カレンダーに掲載しています）

※ 高齢者生活福祉センター “あすなる” の利用は、佐井村すべての地区の高齢者の方を対象としております。お気軽にご相談下さい。

☎ 4181



#### 一般入浴利用について

・利用対象者

六十五歳以上の方  
利用日及び利用時間  
平日の十二時半から午後四時まで（一般入浴の休みは村民カレンダーに掲載しています）



# 保健婦だより

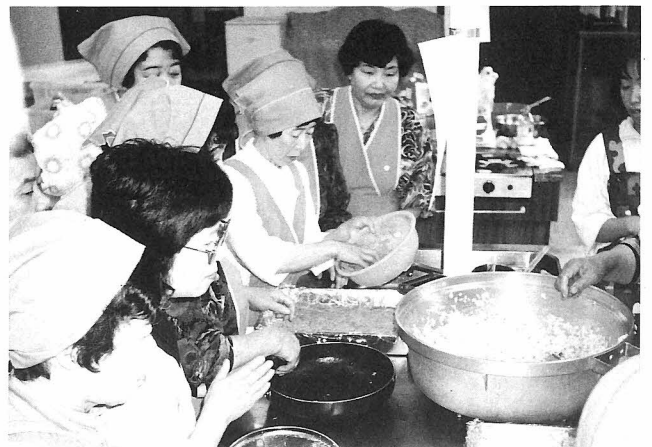
オレンジ色のエプロンと、三角巾をつけて、料理を紹介している人たちを見たことはありませんか？  
食生活改善推進員（ヘルスマイト）の方々です。  
保健所の栄養士の指導で、調理実習を通じ、どうしても日常の食生活をおいしく工夫健康的なものにしていくか学習しながら地域のみなさんにお伝えするボランティアです。  
本村の会員は現在五十三名で、さまざまな活動をしています。  
今年も家族のふれあいを目指した料理教室を行いますから、是非参加して下さい。



## 活動紹介

事業名	目的・内容
食生活講習会	研修会などで学習した事を、調理実習を通じ、地区の婦人に伝達する。
ふれあい交流会	六五歳以上の老人を対象に、健康食を一緒に食べながらふれあいを持つ。
朝食サービス	複合検診時、早期検診を受けた人に、健康食をサービスする。
母と子の料理教室	子どもたちに、調理の体験を通して、栄養に関心をもってもらう。
保健福祉大会 試食コーナー	健康食の献立の紹介と試食を行い、健康食を知ってもらう。

※その他、糖尿病教室、母親教室等に随時協力・参加



## 健診の結果説明会

いかがでしたか？

六月には、川目・原田・両佐井・福浦・牛滝の六地区で健診の結果説明会が行われました。

健診結果のお知らせと、結果にあわせて栄養士と保健婦の方から生活習慣についてお話がありました。

今までの習慣を変えることは難しいことですが、自分の健康のためにもアドバイスを受けた方はがんばって下さい。結果について相談のある方は、保健婦まで御連絡下さい。



## 二歳六ヶ月児

### 歯科検診

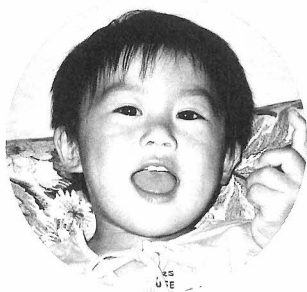
むし歯

ゼロ



津田 俊博くん

(古佐井)



坂井 聖くん

(牛滝)

## ごみ焼却場のダイオキシン

ごみ焼却時に発生し、発癌性も指摘されるダイオキシン。

ダイオキシンは、癌や奇形の原因となる猛毒の有機塩素化合物で、プラスチックの燃焼や紙の塩素漂白などで発生します。

厚生省は、今年一月新設する焼却炉については、一立方メートル当たり〇・一ナノグラム（一ナノグラムは、十億分の一）以下とする指針をまとめ、八十ナノグラムを超える既設炉は緊急対策が必要としています。

村のごみ焼却場で測定されたダイオキシン類排出濃度は、一立方メートル当たり四十七ナノグラムという結果となっています。

燃えるごみの中に、水気の多い厨芥類やプラスチック、ポリ容器などを入れないことにより少しでも抑えることができます。

きれいな村は、

みんなの願い。

# だれにでもできる

## ごみ減量化作戦

ごみもりっぱな資源として活用できます。生活の中でごみを少なくする努力、捨てない努力を習慣づけましょう。

- 簡易包装の物を買ひ、不要な包装は、断りましょう。
- 洗剤や調味料などは、詰め替えできる物をなるべく買ひ、ごみを増やさないようにしましょう。
- 使い捨て商品は、むやみに使わないようにしましょう。
- 家具や電化製品は直して使ひましょう。
- 生ごみは、生ごみ処理容器（コンポスト）などで、たい肥化しましょう。
- 買物には、かごや布製のバックを持っていきビニール袋はもらわないようにしましょう。

## 燃えるごみ



## 燃えないごみ



# 交母だより



佐井村  
交通安全母の会

## 交通安全母の会青森県大会開催

七月十日青森市文化会館大ホールで、「ゆとりと思いやりの社会をめざして」のテーマのもと、県内六十七市町村の交通安全母の会会員二千名という会場いっぱいの中、第十八回交通安全母の会青森県大会が開催されました。

佐井村交通安全母の会から二十名参加しました。大会は午後一時に開会され、

- ①交通事故犠牲者に対し黙禱
  - ②青森県交通安全母の会連合会長あいさつ
  - ③青森県知事はじめ、来賓の祝辞
  - ④総務庁の励ましのことは
  - ⑤野辺地町・弘前市の活動事例発表
- と進み、最後に田子町の大会宣言、  
「交通安全は家庭から」を基本理念として、

- 一、シートベルトの着用
- 一、速度違反
- 一、飲酒運転

これらをなくし、母親の愛と勇気をもって効果的な活動をしていくように、

「ゆとりと思いやりの交通社会をめざして」と、宣言して第一部が閉会しました。

第二部の記念講演は、山口大学教授の澤喜先生による、「人と車の共生をめざして」と題し話してくれました。

現代社会では、車ができてから移動が便利になり、他地域との交流もできるようになった。しかし、その反面交通事故が増え、死亡事故も多発しています。車がすべて悪い訳ではなく、それを扱う人の心が交通事故につながっているんだと話してくれました。交通事故をなくするには車

を正しく乗る事が大事である。  
○車に乗ったらシートベルトを着用する。車の中で一番危険な場所は助手席なので助手席に乗った人もシートベルトを着用すること。  
○エアバックについて  
○シートベルト着用時、不着用時の事故の違い  
いかにシートベルトが大切かを話してくれました。  
交通事故を増やすも減らすも人の心しだいです。心に「ゆとりと思いやり」を持つて安全運転に心掛けましょう。



## 牛滝 道路の草刈り

六月十五日(日)、牛滝地区会員の皆さんの御協力を得て、牛滝小中学校から国道三三八号線までの道路の草刈りを行いました。例年より多少時期が遅れたせいか道路にかぶさるようになっていた草も一時間位できれいに刈り取られ、ドライバーからの視界も大変良くなり、走りやすくなりました。  
蒸し暑い中、ヤッケに身を包み汗だくで草刈りをしてくれたお母さん方、大変ご苦労様でした。

▷郵便局



▷漁業協同組合



## 交通安全事業所回り

七月一日から七月三十一日までの一ヶ月間は、シートベルト着用強調月間にあたり、七月一日に佐井駐在所の野宮部長、事務局、母の会とで両佐井の事業所及びガソリンスタンド他二十ヶ所の事務所を訪問し、シートベルト着用推進を図ると共に、毎月一日が県民交通安全の日と定められていることの啓蒙と、事故防止の呼びかけをしました。また、チラシや、母の会手作りのポスター、マスコットも配布して早速事業所の玄関などに貼って頂き、日頃の交通安全の意識高揚を図りました。  
交通事故の中では、シートベルトを着用していれば死なずにすんでいた事故も多いことから、警察の方でもこれからは、シートベルト着用の取り締まりも厳しくなると思います。  
「シートベルトは命綱」  
車に乗ったら必ずシートベルトを着用しましょう。  
佐井村のドライバー全員がゴールド・ドライバーになったらすてきですね。

# 駐在所だより

TEL 38-2218



## 飲酒・暴走運転を追放しよう

### 事件・事故

- ★両佐井地区で車、自転車へのいたずらが続発…パトロール強化
- ★牛滝地区今滝漁場で密漁発生…取締り強化
- ★両佐井地区で違法駐車苦情あり…取締り強化
- ※あなたの相談・申告が、
  - 事件の早期解決
  - 二次・三次被害防止につながります。

いよいよ夏の行楽シーズンです。この季節には、『飲酒運転』『無理な追い越し、速度の出し過ぎなどの暴走運転』による重大事故が多く発生しています。

■運転者の方は次のことに注意をしましょう。

- ◇飲酒運転はしない
- ◇スピードは控え目に
- ◇シートベルトを正しく確実に着用

実際に着用して、安全な快適な行楽シーズンを過ごしましょう。

■八月中は飲酒運転取締り強調月間です。

### 夏休み中における少年犯罪や犯罪被害を未然に防止しよう

夏休み期間中は、各地域で夏祭りや宵宮などの行事が多く開催されます。

このような時期、子供たちは、解放感や生活のリズムの変化から非行に走ったり、家を出をしたり、さらには思いがけない犯罪に巻き込まれたりします。

期間中は、PTA、防犯指導隊など少年健全育成の関係団体の方々による街頭活動が行われますが、地域の皆さんも「愛のひと声」で子供たちを守りましょう。

最近、全国的に頻発するストーカーの出現、児童等への声かけ事案など防止策として大間警察署では、防犯ブザー防犯笛の貸出しを行います。

### 被害者相談コーナー

相談することは、ほんの少し勇気がいるかも知れませんが、それはあなたの問題を決済するための大切な一歩となるはずですよ。

● 覚せい剤や悪質商法、交通事故に関する事など、困り事の相談

☎ 〇一七七一三五一九一一〇 警察総合相談室

● 暴力団相談  
☎ 〇一七七一三二一八九三〇

● 少年相談  
☎ 〇一二〇一五八七八六七

● 少年課ヤングテレホン  
☎ 〇一二〇一八九七八三四

● 性犯罪等被害相談  
☎ 〇一二〇一八九七八三四

※その他、警察署、駐在所でも各種被害相談に応じています。

### 警察管区局長賞受賞

〔少年補導の永年功労〕

糠森 千葉英雄さん



〔防犯活動の永年功労〕

古佐井 中村喜一さん



### 警察官募集!

県警察では、警察官(初級)、婦人警察官、警察事務職(初級)の採用試験を行います。詳細については、駐在所又は大間警察署に問い合わせください。

- ☎ 受付期間 8/15~9/5
- ☎ 第一次試験 9月28日(日)

行方不明の人をさがす相談所の開設について

県警察では、八月を家出人と身元の分からないまま亡くなった方を対象とする「行方不明者等捜索強化期間」とし、各警察署に相談所を開設します。

昨年実施された期間中には、県内で一般からの情報により六八人の所在が確認されました。

また、身元の分からないまま亡くなった方二人の身元が指紋や歯型等から確認され、家族の元に引き取られました。相談所では、家出人についての相談を受けるとともに、身元の分からないまま亡くなった方についての服装や持ち物等の資料を備えております。身内の方や友人の安否を気遣っておられる方は、遠慮なく大間警察署刑事生活安全課にご相談ください。

# 伸びよう伸ばそう青少年

## 青少年育成佐井村民会議

青少年育成佐井村民会議では、明日を担う青少年が心身ともに健やかに成長することを願い、次の事項を重点目標に活動しています。

(1) 明るい家庭づくりを進めよう  
「第三日曜日は家庭の日」  
健全な家庭づくりを進めるための普及活動や「明るい家庭づくり」の啓蒙活動

(2) 青少年の自立と社会参加活動を進めよう

青少年が自立心と社会性を身につけるよう「地域活動や集団活動への参加を奨励し、支援をしています。」

(3) 非行防止とよい環境づくりを進めよう

育成関係団体や地域の皆さんの協力を得て、青少年を非行・事故から守るため「三不運動」(見ない、買わない、借りない)や「青少年を守るまち」推進運動等を行っています。

(4) 活力と連帯のある地域活動を進めよう

地域における育成運動の活性化を図るため青少年育成関係者をはじめ広く村民へ呼びかけ、村民会議総会や健全育成推進大会などを開催し、地域活動の推進を図っています。

非行防止のため「他人の子も優しく叱り導く愛の一声」をお願いします。



### 第47回

# 社会を明るくする運動

ふれあいと対話が築く明るい社会

今年で四十七回を迎えた「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

青森県実施委員会では青森県知事が実施委員長となり、「地域住民の理解と協力により、罪を犯した人や非行に陥った少年の更正を支える」ことを重点目標として本運動を展開しています。

去る七月九日、「社会を明るくする運動」の一環としてむつ下北地区保護司会による「第十八回下北一周愛のキャラバン」が来村し、法務大臣及び青森県知事からのメッセージを伝達しました。

### 保護司とは……

保護司は法務大臣から委嘱され、社会奉仕の精神をもって、犯罪をした者の改善及び更生を助けるため相談を受けたり、問題解決について助言するなどの保護観察を行っています。

佐井村の保護司は次の方々です。

岩清水 秀一

☎2313

奥本 昌子

☎2456



# 赤十字の里づくり 検討委員会だより (NO. 13)



## 青少年赤十字インドネシア訪問の翼

私たちは、八月五日から十一日（五泊七日）までの日程で青少年赤十字国際交流「青少年赤十字インドネシア訪問の翼」に参加し、インドネシ



訪問の翼説明会

ア赤十字社パンジャルマシン支部での青少年赤十字メンバーとの交流、赤十字活動の様子や訪問国の歴史、産業、政治、文化などを学び、ホームステイではインドネシアの家庭生活を通して人々の暮らしを体験し、いっぱい思い出をつくりたいと思っています。参加される青少年赤十字メンバーは次の方々です。

牛滝中学校 二年生  
竹内 信子さん

インドネシア訪問の翼に参加して学びたいことはたくさんありますが、インドネシアでの赤十字活動を肌で感じ、体験してきたことを後輩に伝えたい、そして将来の人生に大きな財産として残るような体験にしたい。

牛滝中学校 三年生

坂井 千雪さん

今までは、学校で行うゴミ拾いなどの奉仕活動に赤十字活動と違っていたが、最近の私は、赤十字活動とはそれだけではないと思いはじめています。

世界各国で、災害が発生したり戦時には負傷者を助ける活動などいろいろな活動があることを知りました。

インドネシアでは、青少年赤十字の活動を生で体験してきました。

磯谷中学校 三年生

福田 賢一君

ペルーの人質事件のとき、日本大使館に赤十字マークを付けた人が目につきました。事件が解決するまでの長い期間、人質の皆さんの体調や食糧の補給など、人のために自分の責任をしっかりと果たそうとしていた姿に感動しました。

私は、青少年赤十字メンバーとして人のため、そして自分のためもっと積極的な活動をするため、インドネシアに行つて自分の知らない赤十字活動を体験し、これからの生活や社会のために役立てていきたいと思っています。

磯谷中学校 二年生

佐々木宏子さん

今まで、赤十字活動という

と人の命を救うことなどむずかしい事をするのだと思つていましたが、いろいろな人の話を聞いてみると赤十字活動とはそんなにむずかしいことではなく私たちの日常生活の中でいつでも、どこでも、だれにでもできる活動だということがわかりました。

たとえば、ゴミが落ちていても拾うのがめんどろだったり、自分がすてたわけじゃないし、後でだれかが拾うだろうと思つてしまうことです。今私にできていないことを、今私にできるようにしたい。

これからの青少年赤十字活動に生かせるような体験をしてきたいと思っています。

佐井中学校 二年生

太田 祐樹君

皆さんは、三円でワクチンを買えることを知っていますか。病原菌に感染していても感染していることも、それを診てくれる医師もいない国が世界にあるのです。

人の命は、お金で買えないけれど皆さん募金とかで人の命が助かるのです。同じ人間として困ったときは皆んなで助け合わなければならぬのです。それが日本以外の国の人でも同じことなのです。

インドネシアでは、国の様子や人々の生活のことを学ん

できたいと思っています。

佐井中学校 二年生

宮野 聖子さん

今までの私は、日本海で発生した重油事故でも、大変だなあと思いつながらテレビを見ているだけでしたが、今の私はもしそのような災害があつたときすぐに飛んで行つて手助けをしたいという気持ちになるのです。それは楽にできるものではないかもしれませんが、そういう人のために役立ちたいという心はいっぱいあります。

私たちの学校では使用されたテレフォンカードを集めています。

私もテレフォンカードに協力し、ボランティア活動に参加したいと思っています。

インドネシアでは、人々のあたたかい心を感じてきたいと思っています。

今回の青少年赤十字インド

ネシア訪問の翼には、次の方々が派遣されます。

佐井中学校教諭

杉沢 透さん

牛滝中学校教諭

種市 優子さん

教育委員会(事務局)

岡本 良夫さん

# お知らせコーナー

## 印鑑登録替え

お済みですか

印鑑登録事務の電算化に伴い、村民のみなさんには平成九年四月十五日から登録替えをしていただいています。

現時点では約五百五十名の方が手続きを終えています。手続きは本人が印鑑と手帳を持参し役場へ来ていただくというすぐ終わります。出稼ぎに行っている方、学生の方等はこれからお盆にかけて帰って来られた際、役場へ来て手続きをして下さい。又、本人がどうしても来れない場合は代理人の方でも手続きはできます。ただし、この場合は代理人の方に二度役場に来ていただく事になります。

手続きの方法は広報3月号

に詳しく掲載しましたが、不明な点などありましたら、役場までお問い合わせ下さい。なお、登録替えの期間は平成十年二月十五日までですから、期間内に忘れずに手続きをお願いいたします。

■問い合わせ

役場住民福祉課住民係

## 成分献血

ご協力を!

今月、成分献血を左記のとおり行います。

成分献血は、赤血球、血小板などの血液成分ごとに分離して必要度の高い成分だけを採血する方法です。

御希望される方は、早めに住所、氏名、電話番号、希望される時間を連絡ください。

なお採血は一人約一時間かかります。時間の都合により先着十六名(一時間で四名)までとなりますからご了承ください。

■実施日 八月二十六日(火)

■場所 アルサス

■時間

九時三十分～十時三十分  
十時三十分～十一時三十分  
十三時～十四時  
十四時～十五時

■問い合わせ

役場住民福祉課保健衛生係

## 全自動血圧計

ご利用について

左記の個所に全自動血圧計を設置しています。お気軽にご利用ください。

- ・牛滝地区交流促進センター
- ・福浦地区総代宅

(内藤久志氏宅)

- ・長後地区生活改善センター
- ・磯谷地区漁民研修センター
- ・矢越地区生活改善センター
- ・川目地区生活改善センター
- ・原田地区生活改善センター
- ・アルサス内観光協会前
- ・高齢者福祉センター
- ・農業研修センター

## 自分の健康は自分で管理しましょう

建設業で働くみなさん

## 建設業退職金共済制度

ご存じですか

この制度は、国が昭和三十九年十月に建設業の労働福祉対策の一環として、中小企業退職金共済法に基づき創設したもので、その実施運営は、特殊法人建設業・清酒製造業・林業退職金共済組合が当たっています。

この制度の特長は、一般の退職金制度とは異なり建設業界で働く限り、事業所を変え

ても、事業所に雇用され就労した期間全部を通算して退職金を支払うという、退職金制度であり、掛金納付は共済契約を結んでいる事業主が、加入労働者の共済手帳に就労日数に応じて証紙(掛金)を貼付、消印することにより行われます。

現在、全国で十四万八千人の建設業者と二百七万人の労働者がこの制度に加入、退職金の積立てが行われ、すでに八十四万人の労働者が退職金を受取り、その額は三二四七億円を超えています。

なお、この制度に加入している事業所に対して、労働者住宅等の福祉施設を設置するための融資制度もあります。

■問い合わせ

青森市安方二丁目九の十三

青森建設会館内

建設共 青森支部

☎ 01777-7611

## 国民年金基金

加入しませんか

国民年金基金は自営業など、国民年金の第一号被保険者の方々のより豊かな将来のために、基礎年金に上乘せして年金を支給する「公的な」年金制度です。

加入するにあたっては、必ず加入する「一口目」の終身年金のA型かB型のほかに、任意で「二口目」以降として終身年金タイプA、B、確定年金タイプI、II、IIIの五種類を選ぶことができますので、将来設計に合わせた年金を自分で組み立てることが出来ます。また、加入した後からでも、毎年四月に加入人数を増減することができるので、たいへん便利です。諸事情により掛金を一時的に支払えなくなった場合でも解約されることはなく、支払われた期間分の年金が支給されます。

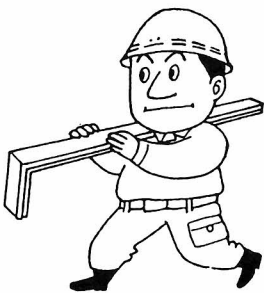
国民年金基金は、公的年金ですから、掛金は全額、社会保険料控除の対象になるので、所得税・住民税が軽減されます。

青森県国民年金基金

青森市古川1-21-8

読売青森ビル5F

☎ 01777-11700





# 総合文化センター（仮称）

名称募集

北通り三ヶ町村住民の文化、教育及び健康増進を図ることを目的とした複合施設（総合文化センター（仮称））が、平成十年三月、大間町にオープンします。

多目的ホール、図書室、郷土資料及び原子力展示室の他、スポーツ施設として屋内運動場や温水プールなどで構成されています。

施設名称を三ヶ町村より募集します。

## 応募要領

・応募用紙（チラシ切取り）または官製ハガキに  
 作品名・作品の意味・住所・氏名・年齢・職業・  
 電話番号を書いて応募してください。

（中学生以下の方は、保護者名をお書きください。）

・作品は一枚一点とし、一人何枚でもかまいません。  
 ・応募箱を、佐井村役場、佐井診療所、佐井郵便局、  
 原田・川目・矢越・磯谷・長後・福浦・牛滝各セン  
 ターに設置します。

## 応募期間

・平成九年八月十五日～九月三十日

ハガキによる応募は、当日着分まで有効です。

## 賞

最優秀賞 1点

優秀賞 2点

入選 5点

入賞者には、賞状と記念品を贈呈いたします。

## 発表

広報さい一月号で発表します。

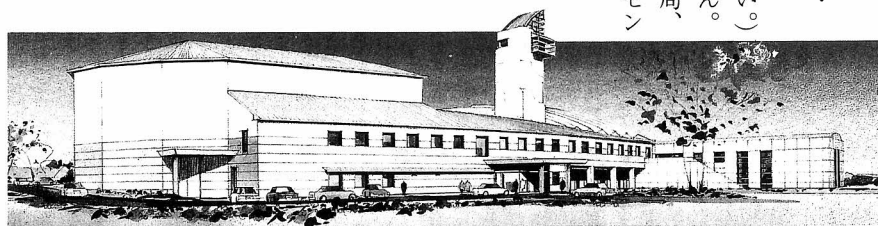
## 問い合わせ・ハガキの宛先

〒039146

大間町大字大間字内山四八一

（財）下北北通り地域振興財団事務局

☎01751-4402 担当 古川



# 自衛官募集

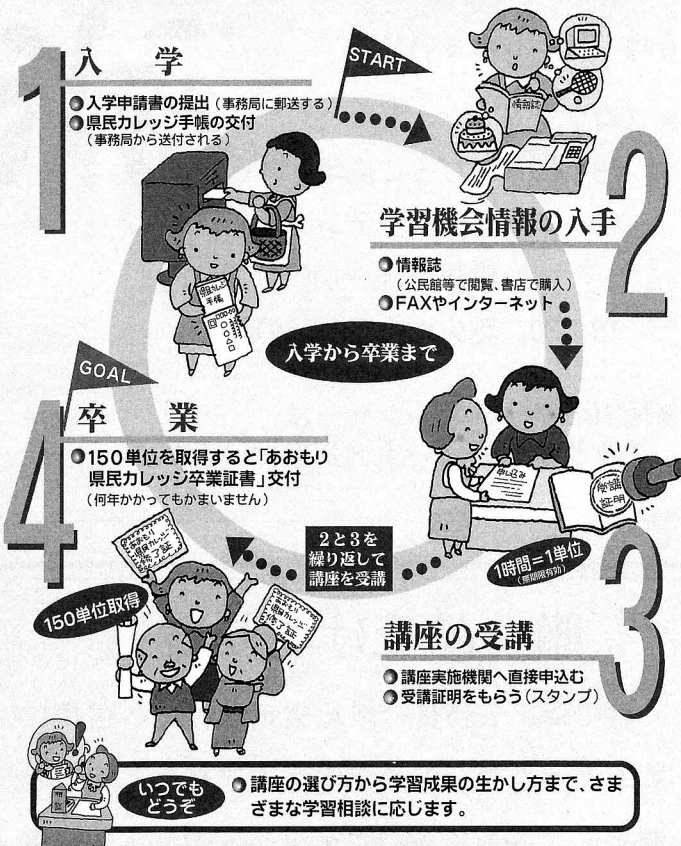
お問い合わせ

自衛隊青森地方連絡部むつ募集事務所

☎017484

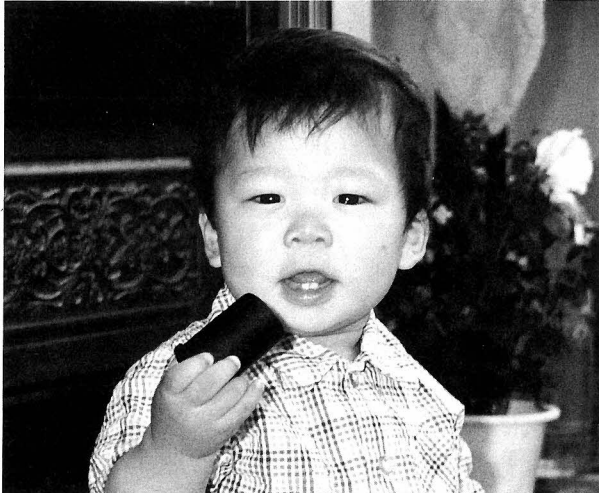
入隊	最終合格	試験（1次）	受付	受験資格	種目
10年3月下旬	10月8日 10月1月30日	9月23日	8月1日～9月9日	高卒21才未満	航空学生
10年4月上旬	10月2日 10月25日	9月21日	9月9日	18才以上24才未満	一般曹候補学生
	男子：11月25日以後 女子：11月25日	男子：9月16～18日の1日 女子：9月29日	男子：8月1日～9月9日 女子：8月1日～9月12日	18才以上27才未満	曹候補士 2等陸・海・空士

**あおもり県民カレッジ** は、県や市町村、  
 大学、高校、民間事業者等の連携による生涯学習支援システムです。

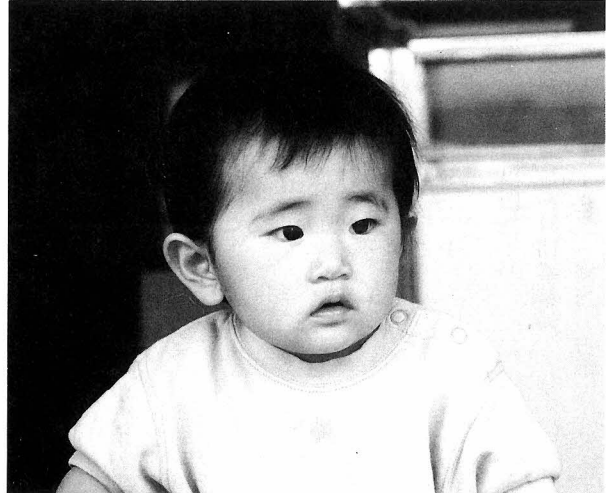


お問い合わせ 青森県総合社会教育センター（あおもり県民カレッジ事務局）  
 青森市荒川字藤戸119-7 TEL：0177-62-1131 FAX：0177-39-1279

# 満一歳おめでとう!!



山本 拓実<sup>たく み</sup>ちゃん  
(直樹・美佐子) 福 浦



菊池 佳歩<sup>か ほ</sup>ちゃん  
(丈博・昭子) 大佐井

## 戸籍の窓口

7月15日現在

### ◎ご誕生おめでとう

内田 裕崇<sup>ひろ たか</sup> (靖) 長 後  
加藤 愛里<sup>えり</sup> (等) 大佐井

### ◎ご結婚おめでとう

(木部 司 原 田  
伊藤 啓子 大間町)

### ◎おくやみ申し上げます

田名部 孝悦 (由一) 古佐井  
山本 正志 (よね) 大佐井  
木部 イソ (文夫) 原 田

※個人のプライバシーを尊重する意味で掲載してほしくない方は届出の際、係に申し出て下さい。

## '97 商工会夏まつり

★と き 平成9年8月15日(金)

★場 所 しおさい公園

### ★プログラム

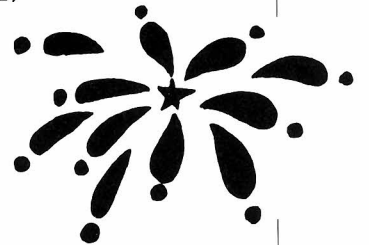
13:00 ちびっこ広場

18:00 ビアガーデン

歌謡ショー(下北二郎ほか)

19:30 花火大会(雨天順延)

※雨天の場合、歌謡ショーは、アルサスしおさいホールで行います。



## 佐井村の人口

6月30日現在

(前月比)

男	<b>1,659</b>	(-3)
女	<b>1,678</b>	(-3)
計	<b>3,337</b>	(-6)
世帯数	<b>1,111</b>	(±0)

## 贈答品受け取り辞退

村では、公務員の綱紀肅正と村民の信頼にこたえるため、職員が中元や歳暮など一切の贈答品を辞退することを申し合わせ、関係業者に文書で通知しました。